

# 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学横浜市北部病院における Stanford A 型大動脈解離のリハビリテーション- 残存解離の存在と手術後の合併症の検討-

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2022年4月1日から2023年3月31日までに、昭和大学横浜市北部病院循環器外科において心臓血管外科手術を行った患者さん方

## 2. 研究目的・方法

昭和大学横浜市北部病院では、Stanford A 型大動脈解離の手術後、残存解離がない場合は「心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン(2021年改訂版)」に基づいて、術後1日目から立位および歩行を開始し、術後4日目に歩行自立、術後7日目に階段昇降の実施を目指しています。一方、残存解離がある場合は、「大血管術後のプログラム進行基準例」に基づき、術後4日目に端坐位を開始、術後6日に立位を開始し、術後7日目より残像偽腔の血栓化を評価しながら歩行を開始し20病日目に階段昇降の実施を目指しています。ただし、具体的なリハの進行状況については明確にされておらず、今後の検証が必要です。

そこで、本研究の目的は、昭和大学横浜市北部病院における Stanford A 型大動脈解離手術症例に対するリハビリテーション(以下リハ)の現状を調査することにより、手術後のリハの推移、特に残存解離の存在と手術後のリハ進行と手術後の合併症の状況を明らかにし、術後のリハを安全かつ効果的に進めるための知見を得ることです。

本研究では、昭和大学横浜市北部病院に入院された患者さんのデータを利用します。具体的には、2022年4月1日から2023年3月31日までの期間に同病院の心臓血管外科で行われた心臓血管外科手術の患者データを分析します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、手術名、現病歴、既往歴) 手術に関する情報(人工

呼吸器挿管時間、人工心肺に関する情報、術中の IN-OUT バランス、輸血の有無)、残存解離の所見と手術後合併症、血液検査に関する情報、術後合併症に関する情報、術後の体重、術後リハビリテーション進行状況(術後1日目の離床状況、端坐位開始日、立位開始日、歩行開始日、階段昇降開始日、リハパス完遂日、転帰)、術後リハビリテーションの阻害要因を調査項目とします。

#### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

#### 6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科 氏名 磯邊崇

#### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科 氏名：磯邊崇

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000(代) 内線：7429